

習志野市議会改革検討協議会
報 告 書

令和5年2月9日

目 次

はじめに	…	3
1 協議事項	…	3
2 協議期間	…	3
3 開催状況及び検討経過		
第1回(令和2年1月28日)	…	4
第2回(令和2年2月21日)	…	4
第3回(令和2年4月 3日)	…	5
第4回(令和2年5月15日)	…	5
第5回(令和3年4月 8日)	…	5
勉強会(令和4年1月26日)	…	6
第6回(令和4年8月23日)	…	6
4 調査・研究の経過及び結論		
(1) 調査・研究の経過の概観	…	7
(2) 第1回から第4回までの調査・研究	…	7
(3) 第5回及び勉強会での調査・研究	…	7
(4) 第6回の協議で検討された案	…	8
(5) 結論	…	10
【表1】第1回から第4回までの調査・研究で示された9案	…	12
【表2】第5回及び勉強会での調査・研究で示された16案	…	14
参考資料		
● 習志野市議会改革検討協議会設置要綱	…	17
● 議会改革検討協議会 委員名簿	…	18

はじめに

習志野市議会改革検討協議会（以下「協議会」といいます。）は、田中真太郎前議長の発案のもと、市民に開かれた議会の実現と議会機能の活性化をめざすことを目的として、委員会のインターネット中継の実施について調査・検討するべく、令和元年12月20日に設置されました。

協議会においては、委員会のインターネット中継の実施について、複数回にわたり協議を重ねてまいりました。

この度、協議会の結論がまとまったことに伴い、報告を行うものです。

1. 協議事項

委員会のインターネット中継について

2. 協議期間

所期の目的を達するまで

3. 開催状況及び検討経過

第1回(令和2年1月28日)

委員長及び副委員長の互選を行い、令和元年12月9日の会派代表者会議で承認された議会改革検討協議会設置要綱の確認を行った後、県内他市議会における委員会のインターネット中継の状況や本市が委員会のインターネット中継を実施する場合のおおよその経費について、事務局より説明を受けた後、経費が上下する要因、現在の設備でどの程度の中継が可能であるか、本市の本会議や近隣市の委員会のインターネット中継の視聴実績等について、事務局に対し確認を行った。

委員からは、議会は公開が原則であるから、委員会のインターネット中継も実施していくべきだという意見の一方で、議員の発言が委縮しないか、議会事務局職員の負担は大きくないかなどの検証や、委員の不適切な言動への対応といった委員会運営の整理も大切であるという意見もあった。

協議のスケジュールについては、インターネット中継の実施が必要という結論になった場合には令和3年度当初予算に反映させることができるよう、令和2年8月までに結論をまとめることとした。

第2回(令和2年2月21日)

事務局より、前回の確認に対する回答として、本市の本会議中継の庁外からのアクセス件数が増加傾向にあること、近隣市の委員会のインターネット中継の視聴実績からは、委員会中継の開始によりインターネット中継のアクセス件数が相乗効果的に伸びるとは限らないようだと報告があった。

また、委員会のインターネット中継の実施に当たり整理しておくべき事項について協議し、①中継すべき委員会、②中継の方法(生・録画)、③カメラワーク、④テロップの表示内容、⑤休憩中の扱い、⑥傍聴者等への配慮、⑦議員や事務局職員への負担などについて確認しながら協議を進めていくこととした。

第3回(令和2年4月3日)

事務局より、中継機器の仕様について、中継すべき委員会、中継の方法（生・録画）、カメラの台数・性能に応じて5つの案※が費用とともに示された。（※ 11、12ページに掲載の【表1】に示されているAからEまでの案）

委員からは、コストを問題視する意見が複数出されたことから、次回に向けては、現在委員会室に設置されているカメラを使用したり、議場を活用したりして、さらにコストを抑えた案について検討することとした。

第4回(令和2年5月15日)

事務局より、中継機器の仕様について、前回示した5つの案よりもコストを抑えた4案※が示された。（※ 11、12ページに掲載の【表1】に示されているFからIまでの案）また、各市の委員会中継におけるテロップ表示等に関する資料が示されたほか、前々回の協議で挙げた委員会のインターネット中継の実施に当たり整理しておくべき事項に対する各会派の見解等が資料として示された。

委員からは、新型コロナウイルス感染症対策に予算を割かざるを得ない状況や世相から鑑みれば、協議は一旦休止すべきではないかという意見が複数の委員からあり、協議の結果、協議を一旦休止することとし、協議の再開については令和4年度の予算要求に向けた対応ができるよう、令和3年1月を目途に、感染拡大の状況と財政状況を見定めて判断することとした。

第5回(令和3年4月8日)

令和3年2月22日に実施した、委員長、田中議長及び佐々木副議長の三者による協議の結果に従い、協議の再開の可否について協議した。

その結果、協議を再開することとしたが、インターネット中継の手法として、カメラや中継設備にコストをかけて調達する手法や本会議同様の業者委託をする方法以外にも、安価な機材やユーチューブ等を活用したより低コストである手法について検討していくこととした。

また、検討に当たっては、これまでのように、事務局が主体となって案を作成・提示していくのではなく、インターネット配信に詳しい議員も参加して作成していくこととし、令和4年度の予算要求にとらわれることなく取り組んでいくこととした。

勉強会(令和4年1月26日)

前回の協議から時間がたったことから、勉強会として開催し、これまでの協議経過を確認するとともに、安価な機材やユーチューブ等を活用したより低コストである16の案※が新たに示された。(※ 13, 14 ページに掲載の【表2】に示されている①から⑩までの案)

ユーチューブを活用することや、予算・決算に関する特別委員会を中継することはコストが大きくかかることが判明したことから、協議の結果、今後は、まず常任委員会のインターネット中継から検討していくこととし、現在の市議会本会議のインターネット中継を配信しているサイト上で配信すること、手法としては委員会室に既設のカメラを用いて、なるべく視聴者に分かりやすい画面構成で、かつ、低コストなものを検討していくこととした。また、検討に当たっては、定例会で実際に行われる常任委員会を撮影して、議員に視聴していただき意見を聴くこととした。

第6回(令和4年8月23日)

事務局より、令和4年第1回定例会及び第2回定例会にわたり行った常任委員会の撮影実験の結果並びに今までの協議経過を踏まえた常任委員会のインターネット中継の手法(案)が示された。

協議の結果、「現状においては、委員会のインターネット中継は実施しない。」との結論に至った。

4. 調査・研究の経過及び結論

(1) 調査・研究の経過の概観

これまでの調査・研究の経過は「3. 開催状況及び検討経過」で述べたとおりであるが、概観すると、「第1回から第4回までの調査・研究」、「第5回及び勉強会での調査・研究」及び「第6回での調査・研究」の3つに大別される。

(2) 第1回から第4回までの調査・研究

第1回から第4回までの調査・研究で検討された案は、本会議の中継設備に準じた設備と配信方法で行うものであり、11, 12ページに掲載の【表1】に示されている9案である。

これらの案は、委員会のインターネット中継の実施による視聴数の増などの効果が確実に期待できない中で、コロナ禍において投じるコストとしては高いと判断されたことから、全て見送ることとなった。

今後は、これらの案に代わって、安価な機材やユーチューブ等を活用したより低コストな手法について検討していくこととした。

(3) 第5回及び勉強会での調査・研究

第5回及び勉強会での調査・研究で検討された案は、安価な機材やユーチューブ等を活用したより低コストである手法で行うもので、13, 14ページに掲載の【表2】に示されている16案である。

これらの案は、既設のカメラまたは議会ペーパーレスシステムで使用されているiPad proに装備されたカメラを用いたもので、案の内訳としては、動画の編集からインターネットへのアップロードまでを業者委託するものと、ユーチューブを活用しながら全て事務局職員によって行うものと2つに大別されるが、それぞれ、会議の会場と生中継実施の有無等とで16通りに場合分けをして、費用とメリット・デメリットを考察した。

協議では、まず、ユーチューブを活用して動画の編集からインターネットへのアップロードまでを全て事務局職員によって行う⑨から⑯までの案は、人件費によるランニングコストが大きいことから、採用が困難であるとした。なお、編集から公開までの作業の一部または全部を業者に委託したほうがコストは抑えられるが、ユ

一チューブにおいては、本市議会のアカウントを委託先の業者に管理させることができない。

また、同時に開催をする予算・決算に係る特別委員会の中継の実施については、配信環境をそろえるための設備投資または人員増が必要となるが、これらについてコストをかけずに実施する場合には定例会の議事日程を見直す必要があり、案の③、④、⑦及び⑧も採用が困難であることが分かった。

このほか、発言者や議事にかかるテロップの有無は、コスト等に大きく影響するが、テロップのない中継は視聴者には理解しづらいとの意見が多いことから、引き続き、コストや事務局職員の負担の少ないテロップ表示の在り方を検討していくこととした。

これらのことを踏まえ、今後は、常任委員会のインターネット中継の実施から検討していくこととし、現在の市議会本会議のインターネット中継を配信しているサイト上で配信すること、手法としては委員会室に既設のカメラを用いて、なるべく視聴者に分かりやすい画面構成で、かつ、低コストなものを検討していくこととした。また、令和4年第1回定例会で行われる全ての常任委員会を実験的に撮影して、議員に視聴していただき意見を聴くこととした。

(4) 第6回の協議で検討された案

第6回の協議で検討された案は、「① 令和4年第1回定例会で実験的に撮影した案」及び「② 案①を踏まえた改善案」の2つであった。

① 令和4年第1回定例会で実験的に撮影した案

①の案は、次の内容で撮影を行った。コストは、年間29,400円である。

ア カメラは、委員会室の天井に備え付けられているものを使用する。

イ テロップは、表示用モニターとパソコン、Microsoft PowerPoint 2016を使用して表示する。

- ウ 委員及び執行部の座席レイアウトその他の画面表示のイメージは、【写真1】のとおりとする。



【写真1】①案における画面表示のイメージ

- エ ホームページへの公開は業者に委託する。

この案は、画面構成については、委員の顔や姿、動きはほとんど見えないというデメリットはあるものの、視聴した議員からの意見は、概ね肯定的であった。これは、音声鮮明であることやテロップで発言者や進行状況が分かることによるものと思われる。

一方で、テロップ操作に要する手数が多いため、マイク操作、発言内容の記録、要求資料の掲載や保留答弁への対応といった従前から行っている運営補助に加えてテロップ操作を行うことは事務局職員にとって負担が大きいというデメリットもあり、マイクの操作ミスにつながるおそれや、会議運営上の不測の事態に対応できなくなるおそれが強く、困難であるとの結論に至った。

② 案①を踏まえた改善案

②の案は、①の案のデメリットを踏まえ、テロップを廃止する一方で、委員会室の天井に備え付けられたカメラに替えて市販のホームビデオカメラを用いて、可能な限り議員の顔や姿を確認しやすくする撮影方法（【写真2】）とし、編集から公開までを業者に委託する方法とした。

②の案のコストは、執行部側の議会担当課である総務課のホームビデオカメラを使用すれば、年間約20万円である。



【写真2】②案における画面表示のイメージ。カメラの位置を①案よりも低くした。なお、委員の机や椅子のレイアウトは、写真のとおり2案を用意した。左の写真のレイアウトではこれまでの委員会に準じた委員が対面する配置となっていることに対し、右の写真のレイアウトでは委員の顔や姿がより大きく映ることを第一義に考え、委員が同じ方向を向く配置となっている。

(5) 結論

最終的には、前述の(4)②を採用するか否かについて検討したが、「テロップ表示は欠くべきではない。」などの反対意見が多く上がった。

このほか、「予算委員会の中継は必要で、一般会計・特別会計とも中継実施を検討すべき。」といった意見のほか、「コロナ禍などの事情の下で無理に費用を抑えてまで実施する必要はない。」「コロナ禍や急速な物価高など状況が改善してから再検討した方がよい。」といった意見が多かったことから、本協議会の結論としては、「現状においては、委員会のインターネット中継は実施しない。」との結論に至った。

【表1】第1回から第4回までの調査・研究で示された9案

	A案 (カメラも中継機能も理想的)	B案	C案	D案 (A案')	E案 (C案')																																													
カメラ	6,218,000円	6,218,000円	3,109,400円	545,400円	272,700円																																													
テロップ	2,081,900円	2,081,900円	923,700円	2,081,900円	923,700円																																													
中継機器①	750,000円	750,000円	0円	750,000円	0円																																													
中継機器②	1,913,100円	0円	0円	1,913,100円	0円																																													
イニシャルのみ合計	10,963,000円	9,049,900円	4,033,100円	5,290,400円	1,196,400円																																													
配信業務委託 (ランニング)	1,473,600円	1,473,600円	1,473,600円	1,473,600円	1,473,600円																																													
初年度総合計	12,436,600円	10,523,500円	5,506,700円	6,764,000円	2,670,000円																																													
カメラ (議員)	● 一人一人をほぼ正面から	同左	同左	● 現状の固定カメラを移設して 全景を映す	● 現状の固定カメラを移設して 全景を映す																																													
カメラ (執行部)	● 現状の固定カメラを移設して 全景を映す	同左	同左	● 現状の固定カメラを移設して 全景を映す	● 現状の固定カメラを移設して 全景を映す																																													
テロップ	● 委員会名 及び 発言者名	同左	同左	● 委員会名 及び 発言者名	● 委員会名 及び 発言者名																																													
配信	<ul style="list-style-type: none"> 同時に行われる2委員会の録画配信も生配信も可能 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 【対応可能(例)】 ➢ 予算委員会、決算委員会の同時生配信 </div> <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr><td></td><td>生</td><td>録画</td></tr> <tr><td>一般会計</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>特別会計</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>		生	録画	一般会計	○	○	特別会計	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 同時に行われる2委員会のうち1つだけ生配信が可能。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 【対応可能(例)】 ➢ 一般会計(予・決)特別委 ⇒ 生配信 特別会計(予・決)特別委 ⇒ 録画配信 ➢ 午前中に生配信をした常任委が午後に伸びた場合に、午後開催分を小委員会室から録画配信 </div> <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr><td></td><td>生</td><td>録画</td></tr> <tr><td>一般会計</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>特別会計</td><td>×</td><td>○</td></tr> </table>		生	録画	一般会計	○	○	特別会計	×	○	<ul style="list-style-type: none"> 委員会室で行われる会議の録画配信も生配信も可能 (小委員会室からは配信なし) <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr><td></td><td>生</td><td>録画</td></tr> <tr><td>一般会計</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>特別会計</td><td>×</td><td>×</td></tr> </table>		生	録画	一般会計	○	○	特別会計	×	×	<ul style="list-style-type: none"> 同時に行われる2委員会の録画配信も生配信も可能 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 【対応可能(例)】 ➢ 予算委員会、決算委員会の同時生配信 </div> <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr><td></td><td>生</td><td>録画</td></tr> <tr><td>一般会計</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>特別会計</td><td>○</td><td>○</td></tr> </table>		生	録画	一般会計	○	○	特別会計	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 委員会室で行われる会議の録画配信も生配信も可能 (小委員会室からは配信なし) <table border="1" style="margin: 5px 0;"> <tr><td></td><td>生</td><td>録画</td></tr> <tr><td>一般会計</td><td>○</td><td>○</td></tr> <tr><td>特別会計</td><td>×</td><td>×</td></tr> </table>		生	録画	一般会計	○	○	特別会計	×	×
	生	録画																																																
一般会計	○	○																																																
特別会計	○	○																																																
	生	録画																																																
一般会計	○	○																																																
特別会計	×	○																																																
	生	録画																																																
一般会計	○	○																																																
特別会計	×	×																																																
	生	録画																																																
一般会計	○	○																																																
特別会計	○	○																																																
	生	録画																																																
一般会計	○	○																																																
特別会計	×	×																																																

同時生配信をやめる

配信を1室(委員会室)のみにする

A案、C案のカメラ性能だけを落とす

※固定カメラを移設しなければ、カメラ費用は、0円

	F案（E案´）	G案（B案´）	H案（D案´）	I案 （本会議場を使用）																																				
カメラ	0円	0円	0円	0円																																				
テロップ	923,700円	2,081,900円	2,081,900円	923,700円																																				
中継機器①	0円	750,000円	750,000円	750,000円																																				
中継機器②	0円	0円	1,913,100円	1,913,100円																																				
イニシャルのみ合計	923,700円	2,831,900円	4,745,500円	3,586,800円																																				
配信業務委託 （ランニング）	1,473,600円	1,473,600円	1,473,600円	1,473,600円																																				
初年度総合計	2,397,300円	4,305,500円	6,218,600円	5,060,400円																																				
カメラ（議員）	● 現状の固定カメラを使用する	同左	同左	● 片方を議場で実施。 ● もう片方を委員会室で実施し、 現状の固定カメラを使用する。																																				
カメラ（執行部）	● 現状の固定カメラを使用する	同左	同左	同上																																				
テロップ	● 委員会名 及び 発言者名	同左	同左	同左																																				
配信	<ul style="list-style-type: none"> ● 委員会室で行われる会議の録画配信も生配信も可能。 （小委員会室からは配信なし） <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>生</th> <th>録画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般会計</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>特別会計</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		生	録画	一般会計	○	○	特別会計	×	×	<ul style="list-style-type: none"> ● 同時に行われる2委員会のうち1つだけ生配信が可能。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【対応可能（例）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 一般会計（予・決）特別委 ⇒ 生配信 特別会計（予・決）特別委 ⇒ 録画配信 ➢ 午前中に生配信をした常任委が午後に伸びた場合に、午後開催分を小委員会室から録画配信 </div> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>生</th> <th>録画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般会計</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>特別会計</td> <td>×</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>		生	録画	一般会計	○	○	特別会計	×	○	<ul style="list-style-type: none"> ● 同時に行われる2委員会の録画配信も生配信も可能。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>生</th> <th>録画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般会計</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>特別会計</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>		生	録画	一般会計	○	○	特別会計	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ● 同時に行われる2委員会の録画配信も生配信も可能。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>生</th> <th>録画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般会計</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>特別会計</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 特別会計を議場で行う方が、効率的な会議運営ができる。 ※ 議場と委員会室でカメラ性能が異なる。</p>		生	録画	一般会計	○	○	特別会計	○	○
	生	録画																																						
一般会計	○	○																																						
特別会計	×	×																																						
	生	録画																																						
一般会計	○	○																																						
特別会計	×	○																																						
	生	録画																																						
一般会計	○	○																																						
特別会計	○	○																																						
	生	録画																																						
一般会計	○	○																																						
特別会計	○	○																																						

【表2】第5回及び勉強会での調査・研究で示された16案

案①～⑧(動画の編集からインターネットへのアップロードまでを業者委託するもの)

	①		②		③		④		⑤		⑥		⑦		⑧	
カメラ	現状の固定カメラ		現状の固定カメラ		現状の固定カメラ		現状の固定カメラ		現状の固定カメラ		現状の固定カメラ		現状の固定カメラ		現状の固定カメラ	
【一般・特別別】 会場	【一般】	委員会室	議場		委員会室		委員会室 (または議場)		委員会室		議場		委員会室		委員会室 (または議場)	
	【特別】	小委員会室	委員会室		小委員会室		議場 (または委員会室)		小委員会室		委員会室		小委員会室		議場 (または委員会室)	
【一般・特別別】 生・録画の配信	【一般】	録画	録画		録画		録画		生・録画		生・録画		生・録画		生・録画	
	【特別】	なし	なし		録画		録画		なし		なし		生・録画		生・録画	
テロップ	あり		あり		あり		あり		あり		あり		あり		あり	
費用	953,100円		29,400円		2,142,500円		2,142,500円		1,073,100円		149,400円		3,825,500円		3,825,500円	
費用 (ランニングのみ)	29,400円		29,400円		60,600円		60,600円		149,400円		149,400円		993,600円		993,600円	
メリット・デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・本会議と同様のサイトに配信するため検索しやすい ・現行の日程では一般会計か特別会計のどちらかしか配信できない 		<ul style="list-style-type: none"> ・安価 ・本会議と同様のサイトに配信するため検索しやすい ・現行の日程では一般会計か特別会計のどちらかしか配信できない ・一般会計の委員会を行うには執行部の控え席が少ない ・座って発言するにはマイクが長い 		<ul style="list-style-type: none"> ・本会議と同様のサイトに配信するため検索しやすい ・データ加工が必要となり、配信までに2週間程度要す(通常は3日後) 		<ul style="list-style-type: none"> ・本会議と同様のサイトに配信するため検索しやすい ・データ加工が必要となり、配信までに2週間程度要す(通常は3日後) 		<ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイムで中継を見られる ・本会議と同様のサイトに配信するため検索しやすい ・現行の日程では一般会計か特別会計のどちらかしか配信できない 		<ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイムで中継を見られる ・本会議と同様のサイトに配信するため検索しやすい ・現行の日程では一般会計か特別会計のどちらかしか配信できない ・一般会計の委員会を行うには執行部の控え席が少ない ・座って発言するにはマイクが長い 		<ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイムで中継を見られる ・本会議と同様のサイトに配信するため検索しやすい ・配信環境を整えるための費用が高額 		<ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイムで中継を見られる ・本会議と同様のサイトに配信するため検索しやすい ・配信環境を整えるための費用が高額 	

案⑨～⑯(ユーチューブを活用しながら全て事務局職員によって行うもの)

	⑨		⑩		⑪		⑫		⑬		⑭		⑮		⑯	
カメラ	現状の固定カメラ or タブレット等のカメラ		現状の固定カメラ or タブレット等のカメラ		現状の固定カメラ or タブレット等のカメラ		現状の固定カメラ or タブレット等のカメラ		現状の固定カメラ or タブレット等のカメラ		現状の固定カメラ or タブレット等のカメラ		現状の固定カメラ or タブレット等のカメラ		現状の固定カメラ or タブレット等のカメラ	
【一般・特別 別】 会場	【一般】	委員会室	議場		委員会室		委員会室 (または議場)		委員会室		議場		委員会室		委員会室 (または議場)	
	【特別】	小委員会室	委員会室		小委員会室		議場 (または委員会室)		小委員会室		委員会室		小委員会室		議場 (または委員会室)	
【一般・特別 別】 生・録画の配信	【一般】	録画	録画		録画		録画		生・録画		生・録画		生・録画		生・録画	
	【特別】	なし	なし		録画		録画		なし		なし		生・録画		生・録画	
テロップ	あり		あり		あり		あり		あり		あり		あり		あり	
費用	1, 202, 282円		1, 202, 282円		1, 477, 663円		1, 477, 663円		8, 125, 847円		8, 125, 847円		16, 020, 494円		16, 020, 494円	
費用 (ランニングのみ)	1, 182, 282円		1, 182, 282円		1, 457, 663円		1, 457, 663円		8, 105, 847円		8, 105, 847円		16, 000, 494円		16, 000, 494円	
メリット・デメリット	<ul style="list-style-type: none"> 職員による配信作業のため、超勤等の新たな人件費が発生する 本会議と配信先が別サイトになるため検索しづらい 現行の日程では一般会計か特別会計のどちらかしか配信できない 		<ul style="list-style-type: none"> 職員による配信作業のため、超勤等の新たな人件費が発生する 本会議と配信先が別サイトになるため検索しづらい 現行の日程では一般会計か特別会計のどちらかしか配信できない 座って発言するにはマイクが長い 		<ul style="list-style-type: none"> 職員による配信作業のため、超勤等の新たな人件費が発生する 本会議と配信先が別サイトになるため検索しづらい 		<ul style="list-style-type: none"> 職員による配信作業のため、超勤等の新たな人件費が発生する 本会議と配信先が別サイトになるため検索しづらい 座って発言するにはマイクが長い 		<ul style="list-style-type: none"> リアルタイムで中継を見られる 職員による配信作業のため、超勤等の新たな人件費が発生する(とりわけ生配信には専属の職員配置が必要) 本会議と配信先が別サイトになるため検索しづらい 現行の日程では一般会計か特別会計のどちらかしか配信できない 		<ul style="list-style-type: none"> リアルタイムで中継を見られる 職員による配信作業のため、超勤等の新たな人件費が発生する(とりわけ生配信には専属の職員配置が必要) 本会議と配信先が別サイトになるため検索しづらい 現行の日程では一般会計か特別会計のどちらかしか配信できない 一般会計の委員会を行うには執行部の控え席が少ない 座って発言するにはマイクが長い 		<ul style="list-style-type: none"> リアルタイムで中継を見られる 職員による配信作業のため、超勤等の新たな人件費が発生する(とりわけ生配信には専属の職員配置が必要) 本会議と配信先が別サイトになるため検索しづらい 現行の日程では人件費がかかりすぎて現実的ではない 		<ul style="list-style-type: none"> リアルタイムで中継を見られる 職員による配信作業のため、超勤等の新たな人件費が発生する(とりわけ生配信には専属の職員配置が必要) 本会議と配信先が別サイトになるため検索しづらい 現行の日程では人件費がかかりすぎて現実的ではない 一般会計の委員会を行うには執行部の控え席が少ない 座って発言するにはマイクが長い 	

参 考 资 料

習志野市議会改革検討協議会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 市民に開かれた議会の実現と議会機能の活性化をめざし、習志野市議会改革検討協議会(以下「協議会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 協議会は、前条の目的を達成するため、必要な事項を調査及び検討する。

(組織)

第3条 協議会は9名の委員をもって組織する。

- 2 委員は、議長、副議長を除く各会派所属議員のうちから選任された者とする。
- 3 委員の任期は、議員の任期とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 協議会に、委員長及び副委員長を1人ずつ置く。

- 2 委員長は、協議会の議事を整理し、秩序を保持する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会は、委員長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、議会事務局において処理する。

(その他)

第7条 この要綱で定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和元年12月20日から施行する。

議会改革検討協議会 委員名簿

役 職	会 派 名	委 員 氏 名
委員 長	公 明 党	布 施 孝 一
副委員長	真 政 会	荒 木 和 幸
委 員	元 気 な 習 志 野 を つ く る 会	高 橋 正 明
〃	民 意 と 歩 む 会	木 村 孝
〃	環 境 み ら い	中 山 恭 順
〃	日 本 共 産 党	入 沢 俊 行
〃	市 民 の 会	宮 内 一 夫
〃	新 社 会 の 会	藤 崎 ち さ こ
〃	都 市 政 策 研 究 会	平 川 博 文